

(令和4年4月1日以降に開始した治療用)

一般不妊治療費助成事業受診等証明書

下記のとおり、一般不妊治療を実施し、これに係る治療費を下記のとおり徴収したことを証明します。

年　月　日

医療機関の名称及び所在地

主治医氏名

(署名又は記名押印)

医療機関記入欄（主治医が記入してください）

受診者	ふりがな 氏名	夫				妻					
	生年月日		昭和 年 月 日 平成				昭和 年 月 日 平成				
	住所										
	電話番号		()				()				
一般不妊治療初回受診日 (令和4年4月1日以降)	年 月 日 (歳) ※治療を受けた場合記入してください。										
今回の治療期間	年 月 日 ~ 年 月 日										
判定日	年 月 日										
治療の理由											
主な治療内容	<input type="checkbox"/> 人工授精 <input type="checkbox"/> タイミング療法（不妊相談） <input type="checkbox"/> 排卵誘発法 <input type="checkbox"/> 検査（検査名： ） <input type="checkbox"/> 手術療法（方法： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）										
本人負担（領収）金額 ※入院時の室料差額、食事料、通院に要する交通費、文書手数料を除く。	<input type="checkbox"/> 今回の治療にかかった金額合計（※保険適用診療分） 自己負担額 _____ 円										
	<input type="checkbox"/> 今回の治療にかかった金額合計（※保険適用外診療分） 自己負担額 _____ 円										
	合 計 _____ 円										
院外処方の有無	有	・	無	※「院外処方の有無」が「有」の場合は、助成の対象となりますが、別に薬局にて本証明書の発行を受けていただくことになります。医療機関において受ける検査及び治療に係る費用だけで、助成額の上限を超過する場合は、薬局の証明は必要ありません。							

※ 添付書類 今回の治療にかかる医療機関発行の領収書（裏面添付又は別途）